

鹿児島県漁海況週報

平成26年7月17日発行(7月10日～7月16日)
第2565報【旧暦:6月14日～6月20日/月齢12.8～18.8/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、7月16日現在、平瀬の北6.7マイル付近にある。

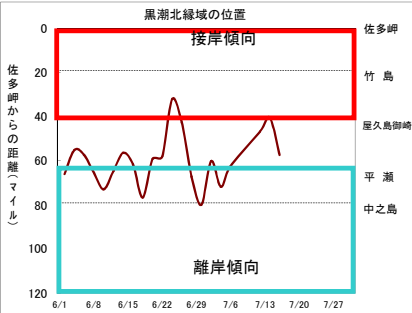
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月15日現在、51マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、中之島、与論で0.2～1.5℃降温し、その他の海域で0.2～1.0℃昇温した。

平年比較では、佐多岬、屋久島御崎、与論で“著しく低め”、鹿児島で“かなり低め”、黒潮流域、笠利崎で“平年並”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.1	+0.3	-0.1	平年並
鹿児島	25.4	+0.2	-1.6	かなり低め
佐多岬	23.7	-1.2	-2.9	著しく低め
竹島	26.1	+0.4	-1.0	やや低め
屋久島御崎	25.9	+1.0	-1.9	著しく低め
中之島	27.7	-0.2	-0.8	やや低め
笠利崎	28.0	+0.3	-0.4	平年並
与路島	27.2	+0.6	-0.7	やや低め
与論	26.7	-1.5	-1.7	著しく低め
甌海峡	25.2	+0.3	-1.2	やや低め

鹿児島一那覇定期客船観測は7/14～17
串木野一甌定期客船観測は7/16

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ウスハキ(1～1.5kg)が50～100kg/日、ミンナ(1kg前後)が50kg/日、イサキ(500～800g)が1日のみ50kgの入網。西薩南部海域では、マルソウダ(500～700g)が0.5～1.5トン/日、1日のみイサキ(300g)が1.2トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、コマサハ(600～700g)が50kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で38統がマアジ仔、カマス、マアジ小主体に66トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でウルメイワシ、マアジ、チウオ主体に9.1トンの入網。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、1日のみ小トビを120箱/統、中トビを20箱/統の漁。屋久島海域では、セトビを58～90箱/統・日、中トビを13～19箱/統・日、青トビを8～17箱/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～9箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、2～3箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、4～5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記表に記載しています。)

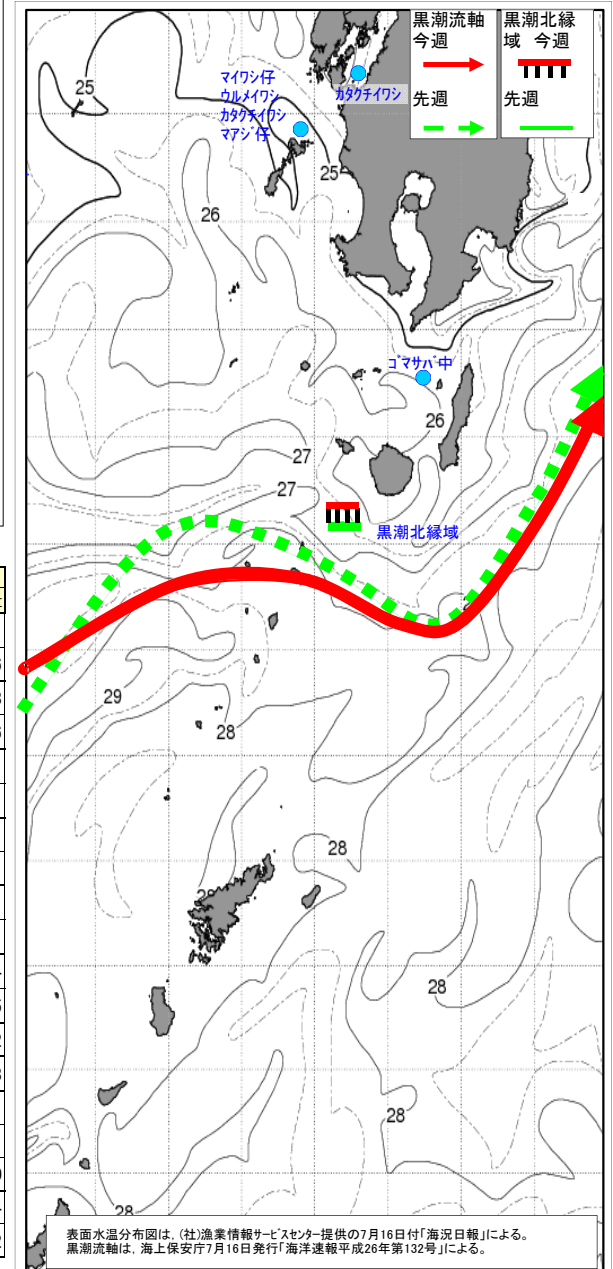
業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	2	42	縄瀬	マイワシ仔34 ウルメイワシ30 マアジ仔26	21.0	0	—	0	—
		中	7	82	縄瀬 長島	マイワシ仔38 ウルメイワシ32 カクチイワシ18	11.7	19	304	19	226
	枕崎	大	1	12	馬毛島	コマサハ中100	11.5	3	124	6	113
		中	2	18	馬毛島	コマサハ中100	8.9	11	331	5	56
	内之浦	中	0	—			—	1	5	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	3	54			17.8	3	124	6	113	
	中	9	100			11.1	31	640	24	282	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	11	9	阿久根沖 長島	ウルメイワシ84 カクチイワシ13	0.8	35	30	74	144	
	内之浦	0	—			—	2	4	2	5	
定置網	内之浦	38	66		マアジ仔55 カマス20 マアジ小9	1.7	49	38	41	42	
刺網	阿久根	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	海旋	2	1,434		カツオ小48 カツオ中29 キハダ19	717.2	1	887	1	790
		中	2	12		カツオ小56 カツオ大24 カツオ中14	6.0	2	12	7	54
	山川	海旋	1	690		カツオ小88 キハダ9	689.5	1	961	2	972

※前年同期(第2516報)

○その他

甌島海域では、一本釣りでウメイロ(500～600g)を1日のみ50kg/隻の漁。西薩海域では、ごち網でチダイ(100～200g)を多い船で300kg/日、マダイ(600～700g)を15kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(0.5～1kg)を30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1kg前後)を12～20尾/隻・日、チダイ(200～300g)を20kg/隻・日の漁。刺網でシロギス(40～90g)を10～20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(700～800g)を50kg/隻・日、イトリチダイ(200～300g)を20～30kg/隻・日の漁。かごでマダコ(1kg前後)を10～20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りで1日のみハマダイ(1～2kg)を70～80kg/隻の漁。奄美南部海域では、一本釣りの日帰り操業でハマダイ(1～1.5kg)を60kg/隻の漁。延縄の3日操業でチウオ(1～1.5kg)を26kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月16日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月16日発行「海洋速報平成26年132号」による。